

大分教育事務所訪問②-42 (計115)

大分市立八幡小学校に学ぶ2

学校経営から学ぶ

本校の素晴らしい点は、学校の教育目標達成のため、学校として育成を目指す資質・能力である「課題設定力・自己評価力」を意識して、組織的に取り組まれていることです。特に、各主任は育成を目指す資質・能力を意識した提案、実践を行っています。

とりわけ本校の課題であった体力向上については、体育主任を中心に若手の教師と共に「サーキットトレーニング」の実践を行い、さらに、5年生国語科の「学校生活の中から議題を決める」においては、体力向上に関する全校遊びへの取組について議論し、国語科で学んだことをもとに全校集会で提案を行いました。また、児童会の保健委員会が行う「保健集会」においても、「自分で課題を見つけて自ら学ぶ」点について振り返りを行う等、育成を目指す資質・能力をもとにしたカリキュラム・マネジメントが学校をあげて行われています。

なお、訪問させて頂いた際、管理職からの説明も焦点化されており、短時間であってもとても内容の濃い充実した協議が行われました。今後は、地域と共にある学校についての実践も考えられており、本校の取組に目が離せません。

授業から学ぶ

本校のすべての授業を参観して驚いたことは、「課題」を子ども達が自ら考え設定していることです。個人の考えをつないだり、班で話し合ったものを取り入れるなど、それぞれ子どもの発達段階に応じたやり方でしたが、

どの先生方も子どもに自ら課題を持たせるための工夫は見事でした！そのため、どの学級の子も達も積極的に授業に参加し、目的をもった学び合いも行われていました。

今後は、自己評価力をよりつけるために、指導案の「振り返り」の記述は、教師が願う具体的なゴールの姿を「子どもを主語」にして、資質・能力の3本柱の視点でより具体的に表現してみたいかがででしょうか。そして、教師が考えた「振り返り」と子どもが実際に書いたものとの違いを分析をしたり、「めあて」との連動、評価規準との整合性について協議したりすることで、授業改善がより推進されると思いました。



NO.519 2021年11月 大分市立八幡小学校

目線を下げる

友達に教える時には、相手が質問しやすいようにする。相手軸で接する。



NO.520 2021年11月 大分市立八幡小学校

指先に

挙手は天井を突き刺すように真っ直ぐに腕を伸ばす。指先からやる気が伝わる。



NO.522 2021年11月 大分市立八幡小学校

楽しく学ぶ

楽しいことは心に残る。何度もやりたくなる。だから、楽しく学ぶと定着しやすい。



NO.521 2021年11月 大分市立八幡小学校

集中力

集中して学んでいるときは、周りは気にならない。流されない。